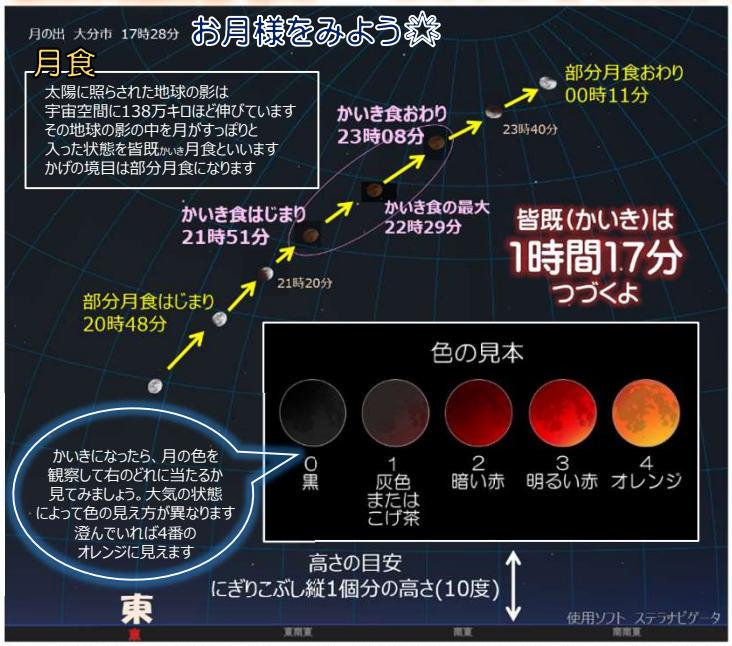
★ほしぞら新聞★

皆既月食 2018年1月31日



月食は1月31日夜8時48分ごろからはじまります。寒い時期ですのであたたかい服そうで、おとなの人といっしょに観察をしましょう。月が見える場所であれば家からでも観察できます。全国どこでも時間はいっしょですが、見える月の高さは北海道と九州では、にぎりこぶし縦1つ分ちがいます。どうしてなのかぜひ調べてみて。

国立天文台に月食の色を報告しよう!

観察ポイント

色や欠け方をスケッチして記録に残そう
月の色を観察しよう
見える星の数の変化を観察しよう

月食を時間ごとにスケッチして気づいたことなども書いておくと記録になって今後の学習に役立てることができます。
満月で夜空は明るく照らされていましたが月食がすすむにつれどう変化していくでしょうか。見えている星の数は?これらもノートなどに記録を残しておきましょう。ほかにも気づいたことはかきこんでおきましょう。国立天文台のホームページでは、月食の月の色を報告するイベントなどもありますよ。ぜひ参加してみてくださいね。

上げんの月
お昼ごろにのぼってきて
夕方空高くかがやく半月

上げんの月が見える日
10/28 11/27 12/26
1/25 2/23 3/25

まん月
太陽がしずむと、
すぐに出て一晩中
明るくかがやく丸い月

まん月が見える日
10/6 11/4 12/4
1/2 1/31 3/2 3/31

下げんの月
真夜中にのぼってきて
明け方に空高くなり
昼前にしずむ半月

下げんの月が見える日
10/12 11/11 12/10
1/9 2/8 3/9

ふしぎな貝の世界へようこそ

海星館では7月から、貝類を研究されている濵田保先生（大分市）のコレクションの一部をお借りして、世界各地のきちょうな貝、約50種をてんじしています。その中からいくつかしょうかいしましょう。

おもちゃじゃないよ
ミドリパプア

「水」という漢字に似てる!?
スイジガイ

左右の貝がらの色のちがいから
月と太陽に見立てられた
ツキヒガイ

これでも二枚貝！
ツツガキ

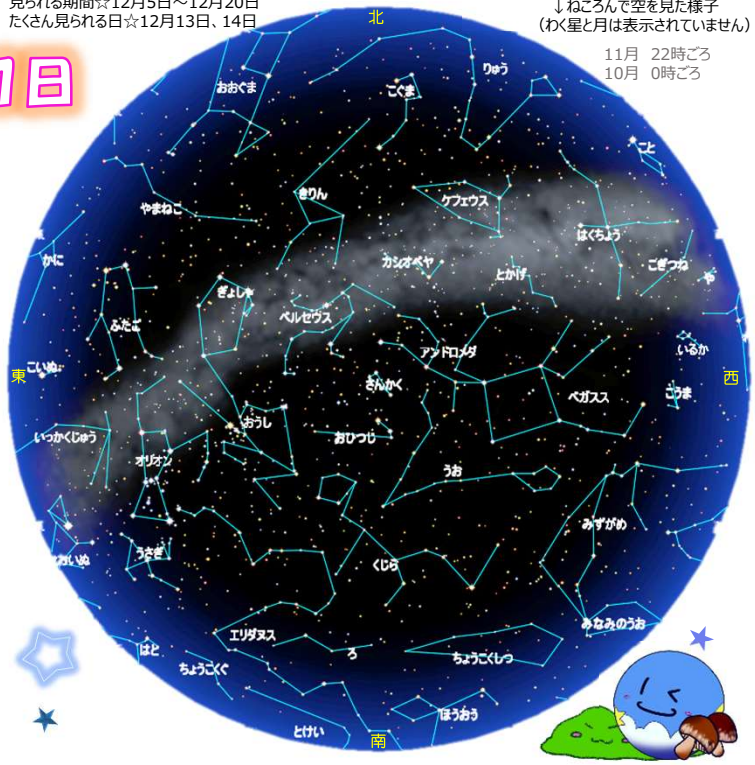
まるで工芸品
サオトメイトヒキマイマイ

毒矢をかくし持つ
タガヤサンミナシ

このほかにもオウムガイやシャコガイなど、本などで一度は目にしたことがある貝があれば、見たこともない色や形の貝もあります。ぜひ海星館で実物を見てくださいね！

12月の流星群☆ふたご座流星群を観察してみよう
見られる期間☆12月5日～12月20日
たくさん見られる日☆12月13日、14日

12月24日　20時の星の位置
↓ねころんで空を見た様子
（わく星と月は表示されていません）



クリスマスの頃の夜8時の星空です。西の空には夏の星座が残っていますがほとんどはみえなくなっていますね。夏の大三角のひとつ「デネブ」のあるはくちょう座。この星座はまだ見えていますがよく見ると、なんと十字かが立っているように見えるのです。はくちょう座はこの様子から別名「北十字」とよばれています。さて、東に目を移してみましょう。冬の星座がにぎやかにのぼりはじめています。冬の大三角も見えてきましたよ。白いぼんやりとしたおびは「天の川」冬の大三角の間を通っています。冬の天の川は「冬銀河」ともよばれていて双眼鏡や望遠鏡で見ると銀の砂をまいたようにとても美しいのです。西よりの頭上には秋の四辺形「ペガスス座」があります。天馬が西の空へかけていくようです。

部分月食 がありました!

夏休みの部分月食はみなさん、みることができましたか?
深夜の月食だったので起きるのが大変だったり、観察がむずかしかったかもしれません。この日はお天気が悪いところも多くて、最初から最後まで月食の工程を見られたところは少なかったようです。
関崎海星館では月食の間は晴れて写真を撮ることができました。

月の4分の1くらいまで、地球の影でかくれる部分月食でしたので、まさに「月が食べられた!?」ような姿をみせていますね!

目で見ることができるいちばん遠い天体をさがそう！

海星館 イベント情報

文字 講座
文字 観察会

10
10月8日　アサギマダラ観察講座
10月14日　天王星・海王星の講座
10月27日　月面のxもようを観察しよう
10月29日　ビーチコーミング貝がらアートのたのしみ

11
11月11日　火星の講座
11月18日　しし座流星群観察講座

12
12月9日　ふたご座流星群観察講座
12月14日　ふたご座流星群観察会
12月15日　ふたご座流星群観察会

1
1月1日　初日の出観望会
1月27日　皆既月食観察講座
1月31日　皆既月食観察会

2
2月4日　太陽の講座

大分市生涯学習施設
関崎海星館
質問や感想、イラストなどお便りをお待ちしています。
879-2201
大分市大字佐賀関４０５７－４１９
ＴＥＬ ０９７－５７４－０１００

☆彡太陽の観察　10時～16時
☆彡夜の天体観察　19時～22時
火曜日休館　（夜間開館は金土日祝）
身近な星「太陽」にはふしぎがいっぱい。
昼間の天体観察もオススメですよ！

小学校で宇宙めだかの飼育をしてみませんか?
春にうまれためだかのあかちゃんをお譲りします。
教育の現場で活躍してくれます。
ぜひご検討ください。

2016年に国際宇宙ステーションに保管された宇宙なのはなの種があります。一世、二世ともにあります。学校で育ててみませんか?